



総務省

Ministry of Internal Affairs  
and Communications

## 地域人材ネット

地域資源を活用した交流観光による  
自信と誇りの再生・地域の活性化

春日 俊雄 ( かが としお )

新潟産業大学 特任講師



### ○ 登録者情報

所在地

新潟県柏崎市

## 略歴

1998～ 国土交通省地域振興アドバイザー  
2002～ (社)日本観光協会・観光まちづくりアドバイザー  
2003～ 観光カリスマ百選(内閣府・国土交通省・農林水産省)第2回選定。  
2007 地域中小企業サポーター(経済産業省・農林水産省・国土交通省)  
2007～ 地域活性化伝道師(内閣官房)  
2013～新潟産業大学非常勤講師  
2015～ 新潟県過疎地域及び山村振興地域の活性化方針検討委員  
2016～ 新潟県地域政策課地域づくり意見交換会委員  
2017～ 新潟産業大学経済学部特任講師

(受賞) 1994年木の住まいづくり新潟県知事賞  
地方自治施行70周年記念総務大臣賞受賞



日本の棚田百選「花坂の棚田」



荻ノ島茅葺環状集落

## 著書・論文等

「町民と行政の連携・協働まちづくり」 住民行政の窓 シリーズまちづくり  
(1998年10月(83) 2003年5月(129))  
「新しい観光振興」 同文館出版(株) (2003年6月 共著)  
「住民自治の充実・強化をめざして」地方自治職員研修 (2004年1月)  
「観光カリスマ」(株)学芸社出版 (2005年6月 共著)  
「地域づくりの新たな潮流」 新都市 (2006年3月)  
「地域が元気になる観光」 月刊自治研 (2008年2月)  
「山間のパラダイス荻ノ島」 観光施設 (2009年10月)  
「じょんのびの地域づくり」 新都市 (2010年12月)  
「地域再生への助走」 AFCフォーラム (2012年1月)  
「情景のむらを未来に繋げる」(柏新時報 2013年1月)  
「交流・観光で集落の持続的振興を目指す」(観光とまちづくり2016年1月)  
論文共著「集落における食文化と観光との関連及び要因に関する考察」(日本観光研究学会 2016年4月)



冬のじょんのび村外観



手作り工房百菜館  
(じょんのび村内)

## ○ 地域資源を活用した交流観光による 自信と誇りの再生・地域の活性化

### 取組の内容

1988年に時代を超えた「田舎の良さ」に着目して、地域住民40名、役場若手職員10名、大学教授を始めとする助言者8名からなる「ふるさと開発協議会」を創設。住民と行政が協働して今後の町づくりの方向について検討会、住民懇談会、先進地視察など2年間で約220回の活動を実施。

議論を積み重ねながら、棚田や茅葺民家など従来からある資源を活用する「住んでよし、訪れてよしの高柳づくり構想(じよんのびの里づくり構想)」を1990年に策定。具体化版の「農村滞在型交流観光構想」では、コア施設に「じよんのび村」、「こども自然王国」、集落の活性化を目的とするサテライト施設に「門出・荻ノ島かやぶきの宿」を整備し、交流人口が飛躍的に拡大しています。

また、ビジョンに基づき、純産品のものづくりや交流イベントの開催、関係者の人材養成などを総体的に取り組み、滞在者と地元住民の交流及び地域経済の活性にも貢献しています。

その後も、「個性的な活動が個性豊かな集落を創る」を合言葉に「各集落振興ビジョンづくりと集落活動の個性化推進」、「3・4・3高柳方式」による中山間地域等直接支払制度事業などを推進しています。地域資源×住民と行政との協働×外部人材の活用×地域ブランド×身の丈に合った交流観光＝自信と誇りの再生・地域の活性化の取り組みです。

2013年から荻ノ島集落の地域づくり第2ラウンドをスタートし、不特定多数を対象とした交流から共感をベースにした「共に支え合う共生・協働の交流」に転換。都市の法人5団体と協定を締結。米野菜の直売、移住・インターンの受入れ、景観づくりなど集落の維持・持続に取り組んでいる。

### 実績

#### 入込客数

1988年 3万人、現在 約23万人

#### 関連施設の売上額

現在 約4億円

### 工夫した点や苦労した点

地域資源を総体的に活かし「ゆるやかな観光(交流観光)」を構築して、地域の活性化と地域住民の自信と誇りの再生を住民・行政の協働により手さぐり状態の中で日々向き合っており取り組んできました。

地域住民の底力を引き出す取り組み方、外部人材の活用方法、地域住民のモチベーションの持続、事業推進のエンジンを構築する取り組み、地域情報の発信の方法、地域住民の取り組み情報の共有化、事業推進の財源確保など現場ノウハウを自ら構築しながら取り組みました。



こども自然王国外観

### ひとことPR

地域と行政の両方に精通すると共に、事業推進者としての経験、人材養成、情報発信、地域ブランド、活性化イベントなど実践の中で培われた現場ノウハウを持っており、適切なコーチングを行うことができます。

## ○ 参考

### 取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

○	1	地域経営改革	7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化	8	若者自立支援
	3	少子化対策	9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進	10	環境保全
	5	定住促進	11	その他
○	6	観光振興・交流		

### 関連ホームページ

柏崎市	<a href="http://www.city.kashiwazaki.niigata.jp/">http://www.city.kashiwazaki.niigata.jp/</a>
-----	---

### 連絡先

メールアドレス	a-ruga[アットマーク]kisnet.or.jp	その他	
---------	----------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る